

# 白川町教育委員協議会会議録

令和6年1月10日実施

# 白川町教育委員協議会会議録

令和6年1月10日午後1時26分、白川町教育委員協議会を白川町町民会館で開催した。  
その次第は、次のとおりである。

## 1. 開 議

## 2. 教育長諸般の報告

## 3. 協議事項

- (1) 令和6年度教育委員会関係の予算要求について (資料No.1)
- (2) 令和6年度「白川町小・中学校教育の方針と重点」の策定計画について (資料No.2)

## 4. 報告事項

- (1) 教職員の指導処分について
- (2) 学校再編に関する説明・懇談会について (資料別紙)
- (3) 教育委員会後援名義使用状況について (資料No.3)

## 5. その他

## 6. 連絡事項

- (1) 次回教育委員会

令和6年2月14日(水) 午後1時30分～ 白川町町民会館

## 7. 出席者

教 育 長 鈴 村 雅 史  
教育長職務代理者 汲 田 正 敏  
教 育 委 員 鈴 村 由美子  
教 育 委 員 高 木 守  
教 育 委 員 塩 月 祥 子

## 8. 事務局

|         |         |           |         |
|---------|---------|-----------|---------|
| 教 育 課 長 | 大 岩 裕 樹 | 教 育 主 幹   | 小 嶋 大 介 |
| 学校再編専門監 | 玉 置 雅 野 | 給食センター事務長 | 嶋 田 定   |
| 発達支援対策監 | 武 市 進   | 学校教育係長    | 鈴 村 幸 祐 |

子育て支援係長 鷺 見 る み 生涯学習係長 安江 健 太 郎  
生涯学習指導監 富 多 利 彦

## 9. 本日の会議の書記

生涯学習係主事 田 口 凌

## 10. 本日の会議の経過

### (1) 開 議

教 育 長 会議を開く旨を述べ開会した。 (午後1時26分)

### (2) 書記の指名

教 育 長 白川町教育委員会会議規則第17条の規定により本日の書記に田口凌を指名した。

### (3) 教育長諸般の報告

教 育 長 前回の教育委員会以降の動向等について報告した。

### (4) 協議事項

#### ①令和6年度教育委員会関係の予算要求について (資料No.1)

教 育 長 事務局に説明を求めた。

教 育 課 長 令和6年度教育委員会関係の予算要求について説明した。

教 育 長 質疑を許した。

汲 田 委 員 保育園の再編にあたって、蘇原保育園は来年度も運営しているのか。

教 育 課 長 令和7年3月まで運営をしている。

汲 田 委 員 子育て支援係の予算要求額が増えているが、黒川・佐見地区の児童クラブ開設の費用がかかるという認識でよいか。

教 育 課 長 保育園費としては高額な要求額となっているが、黒川地区の夏休み児童クラブの開設費用が700千円となっている。その他にも、給与改定に関わる人件費が10,000千円程増額、育児休暇から復帰する3名分の人件費が16,000千円程増額となっている。

高 木 委 員 今年度予算の執行状況はどうなっているのか。

加えて、来年度予算を抑える際に優先すべきものは決めているのか。

新庁舎の計画が進んでおらず、新校舎にも影響してくるのではないかと心配している。新庁舎建設に予算が回るということも考えられるのではないか。

教 育 課 長 執行状況については、すぐにお見せすることはできないが、今後に向けて検討していきたい。

来年度予算については、各係で作成した時点で、教育長と査定を行っており、教育委員会事業として必要と考えられるものについては計上し、執行部へ提出している。執行部側がどのような目線で査定を行うか分からないが、緊急性があるものに関しては、納得していただけるよう説明をしていきたい。

新庁舎の計画については、物価の上昇や人材不足のため事業費が高騰している。現在担当課で設計内容を検討中と把握している。教育委員会としては、新校舎の建設に向けて着実に進めている。

学校再編専門監 新庁舎の工事入札については、令和6年度になると労働単価が高騰してしまうため、3月中に入札を行い契約を結べるよう、現在取り組んでいる。物価や人件費の高騰に加え、公共施設の建築にあたっては、一般的に民間の施設に比べ施工管理の手間がかかるため、他自治体でも入札の執行が難航している状況である。今後このような状況が解消される見込みはなく、さらなる工事費の高騰が懸念されることから、執行部としては、財源を確保しながらスケジュール通り進められるよう努力したいとのことであった。

教 育 長 質疑を許しなかったもので、次に移る旨を述べた。

②令和6年度「白川町小・中学校教育の方針と重点」の策定計画について (資料No.2)

教 育 長 事務局に説明を求めた。

教 育 主 幹 令和6年度「白川町小・中学校教育の方針と重点」の策定計画について説明した。

教 育 長 質疑を許した。

汲 田 委 員 大きな変更はないと思うが、東海地方でも南海トラフ地震がおこることが予測されている。能登半島地震を受けて大地震が発生した際の対応について、内容に取り入れてはどうか。

教 育 主 幹 危機管理の部分の項目があるので、地震以外にも対応すべき災害がある。取り入れるよう検討していきたい。

教 育 長 質疑を許しなかったもので、次に移る旨を述べた。

## (5) 報告事項

①教職員の指導処分について

教 育 長 教職員の指導処分について報告した。

教 育 長 質疑を許しなかったなので、次に移る旨を述べた。

②学校再編に関する説明・懇談会について

(資料別紙)

教 育 長 学校再編に関する説明・懇談会について報告した。

教 育 長 質疑を許した。

汲 田 委 員 少子化と記載があるが、本町にあっては過疎化ではないかを感じる。県内で一番人口減少率が高いと新聞でも取り上げられていた。教育観点からはそれになってしまうが、少子化対策と合わせて過疎化対策についても考えていくべきと感じる。

また、広い面積という表記は分かりづらいので、広い町域という記載のほうが伝わりやすいのではないか。

教 育 長 最初に行政的視点からと説明しているため、町域の方がふさわしいのかもしれない。口頭で説明する際に気をつけたい。

汲 田 委 員 工事が1期と2期に分かれており、2期工事で特別教室を作ることになる。1期工事が終わり、現校舎が解体されれば、2期工事が終わるまでは特別教室がないとの認識ているが、詳しい説明がされていない。他にも、現在の小中学校に置かれている特別教室の備品を保管する場所などにも触れてはどうかと考える。

教 育 長 説明会では、そのような質問が考えられるので回答できるよう検討したい。以前課長会議で、工事中の安全対策について質問があり、資料にはないが質問があれば回答する予定である。

汲 田 委 員 生徒の人数が減ってくるため、備品など古いものは処分して整理を行い、保管場所は空き校舎を利用するなど有効に活用していただきたい。

今年度の二十歳のつどいで、町長が今年の出生者数が10人だと話されていた。各地区、年度ごとの出生者数の資料もあるとよいと思う。

教 育 長 今年度出生した子どもが小学校に入学するまでのデータは、投映資料に準備している。

話は変わるが、白川小学校(旧白川北小学校)校舎のひび割れ調査を行った業者に、白川中学校校舎の耐力度調査を行ってもらうよう現在調整をしている。調査に費用がかかるが、現校舎耐力度測定が行われた結果、「構造上危険」と判定されれば、中学校分にかかる新校舎整備事業が国庫補助金の対象になる可能性がある。

学校再編専門監 中学校分の校舎建設に対する補助対象面積は、同一敷地内にある現校舎の「現有面積」によって相殺され、国庫補助金が交付されない。中学校分をなんとか国庫補助対象にできないかと考え、耐力度調査を行うこととし

た。このように、財源の厳しい中での事業のため、少しでも財源が確保できるよう現在取り組んでいる。

教 育 長 質疑を許しなかったので、次に移る旨を述べた。

③教育委員会後援名義使用状況について

(資料No.3)

教 育 長 事務局に報告を求めた。

教 育 課 長 教育委員会後援名義使用状況について報告した。

教 育 長 質疑を許しなかったので、次に移る旨を述べた。

(6) その他

教 育 長 その他の発言を許した。

教 育 主 幹 各小中学校の様子について説明した。

教 育 長 質疑を許しなかったので、次に移る旨を述べた。

(7) 連絡事項

教 育 課 長 次回教育委員会について連絡した。

教 育 長 質疑を許しなかったので、予定した案件をすべて終了した旨を述べ、会議を閉じる旨を宣した。

(午後3時12分閉会)